



地方会委員会

JSS中部 第39回地方会学術集会のお知らせ（参集型開催）

主催：JSS 中部地方会・一般社団法人日本超音波検査学会
実行委員長：安本 浩二（三重県立総合医療センター）

今回の中部地方会は名古屋市での会場参加形式での開催と後日オンデマンド配信を予定しております。視聴方法はこちら。会場で地方会に参加された方もオンデマンド配信の視聴は可能です。超音波検査士資格更新5単位は当日参加、またはオンデマンド配信の参加により取得できます。ご参加には事前登録以外にも会員、非会員の当日参加が可能です。申し込み方法は従来通りです。

今回のテーマは「苦手意識を克服！～消化管検査の初級から上級まで～」です。

腹部超音波検査を行っていても、消化管は見ていないという方も多いと思います。その大きな理由として、他の腹部臓器と比べて、表示されている画像がよくわからないことが多いと考えます。そこで、少しでも消化管超音波検査に携わる人を増やしたい。今消化管検査を行っている人のレベルアップの両方を目指して、一日中消化管に特化した講演を企画しました。

上腹部検査の後にちょっとだけ工夫すれば行える消化管検査や装置の設定、最も依頼の多い虫垂炎の描出方法から評価方法まで、また最後に表示されている画像をどのように評価して判断しているのかという内容の講演を基礎編と応用編に分けて、講師陣の皆様にじっくりと解説していただきます。皆様にとって明日から消化管検査を始めてみる、あるいは自信を持って検査が行える一助となれば幸いです。

また、一般演題（領域は問いません）の募集も行っておりますので、募集内容を確認の上奮ってご応募ください。

会場参加者につきましては、マスクの着用をお願い致します。また、参加者本人あるいは同居の家族などに発熱、咳、痰、咽頭痛、倦怠感等の風邪症状・体調不良がある場合には会場参加をご遠慮いただきますようご理解とご協力をお願い致します。

所属地方会を問わず多数の皆さまにご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

テーマ： 「苦手意識を克服！～消化管検査の初級から上級まで～」

日時（会場のみ）： 2024年1月7日（日）9時30分～15時20分

オンライン配信： 2024年1月16日（火）11時00分～1月30日（火）24時00分 **2月13日（火）24時00分**

会場： ウィンク愛知『小ホール』

愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38

名古屋駅（JR、名鉄、近鉄）ユニモール地下街 5番出口から徒歩2分

会場へのアクセスは下記リンクもご参照ください。

<https://www.winc-aichi.jp/>

参加費：
正会員・事前登録 : 2,000円、正会員・当日受付 : 2,500円
学生会員・事前登録 : 1,000円、学生会員・当日受付 : 1,000円

非会員（事前登録なし）: 4,000円、学生非会員（事前登録・当日受付）: 1,000円

定員：
現地参加 **100名** **110名**

※定員に達し次第締め切らせていただきます。

オンライン参加 **500名** **650名**

ランチョンセミナー：
事前登録者はお弁当を配布しますが、当日受付順で先着100名までとなります。

参加受付時に引換券をお受け取り下さい。

(注) ただし、講演開始より10分経過後は無効になります。

* 当日受付および非会員の方は、当日お弁当に余裕がある場合はご案内いたします。

事前登録：
受付期間 受付開始：2023年11月16日（木）

受付締切 郵便振替：2023年12月 7日（木）まで／振込期限2023年12月15日（金）

コンビニ決済 : 2023年12月19日（火）まで／入金期限2023年12月21日（木）

クレジット決済 : 2023年12月19日（火）まで

*** 事前登録をしていただき、入金が確認されてから登録完了となります。**

振込期限内に入金されない場合はキャンセル扱いとなりますのでご注意ください。

ご注意：
• 変更など最新情報や申込状況はホームページ (<http://www.jss.org/>) でご確認ください。
• 参加登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。非会員や入会手続中の方はご利用いたしません。入会の手続きはお早め（1ヶ月程度前）にお願いいたします。
• 本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新5単位が取得できます。
• その他、お知らせ事項についてご確認ください。

連絡先：
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 石神弘子

〒466-8650 名古屋市中村区道下町

E-mail : jss-chubu@mail.jss.org (Eメールでお願いいたします)

«一般演題公募のご案内»

領域： 領域は問いません（発表者は会員、または指導教員が会員である非会員の学生も含む）。

申込要綱： 下記のボタンから投稿システムにアクセスし「JSS中部39回地方会学術集会」にお申込みください。

演題募集期間： 11月16日（木）～12月16日（土）

- 規定期数に達し次第、締切となります。
- 演題採否およびプログラム編成はご一任ください。
- 一般演題発表者は参加5単位に加え、発表5単位の取得が可能です。
- 発表時間は1演題につき発表6分、質疑応答3分となります。
- 一般演題発表者は参加登録が必須となっております。早めの事前登録をお願いいたします。
- 演題取り下げや、やむを得ない事情による演者変更のある場合には連絡先にご連絡をお願い致します。

2024年1月7日（日）

開場：9:00～

時間	内容
9:00～9:15	会場受付開始
9:15～9:30	開会挨拶
9:30～10:10	<p>第I部 『講演 1 消化管超音波検査の解剖と装置の設定、描出方法』 「消化管の解剖から考える装置設定と系統的走査法」 消化管超音波検査を行うために必要な基礎知識を分かり易く解説いただきます。</p> <p>講師： 藤井 健斗（医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院） 司会： 山村 博（金沢医科大学病院）</p>
10:10～10:50	<p>第II部 『講演 2 ルーチンの腹部超音波検査での消化管超音波検査』 「Don't worry, You're seeing」（ライブデモあり） ルーチン検査で消化管をどのように観察していくか、ライブデモを行ながら解説いただきます。</p> <p>講師： 中宮 音雪（浅ノ川総合病院） 司会： 中村 元哉（静岡県立総合病院）</p>
10:50～11:05	休憩
11:05～11:50	<p>第III部 『講演 3虫垂の描出方法と評価法』 「どうする虫垂 ～こんなことで困っていませんか～」 虫垂の描出、評価に困ったときどうしていますか？講師の豊富な経験から困ったとき、迷ったときに役立つヒントを講演いただきます。</p> <p>講師： 小島 祐毅（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院） 司会： 福島 祐平（高村病院）</p>
11:50～12:00	休憩
12:00～13:00	<p>ランチョンセミナー(提供：キヤノンメディカルシステムズ株式会社) 定員あり ～苦手克服～ 『Aplio i Seriesで診る消化管疾患』 </p> <p>講師： 長谷川 雄一（成田赤十字病院 教育推進室） 司会： 刑部 恵介（藤田医科大学 医療科学部 生体機能解析学分野）</p>
13:00～14:00	<p>第IV部 『一般演題』</p> <p>座長： 元地 進（浅ノ川総合病院） 松林 正人（三重ハートセンター）</p> <ol style="list-style-type: none">1. Stiff LA syndromeが疑われた運動誘発性肺高血圧症の1例 鈴木 駿輔（地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立総合病院）2. US断面積法によるアキレス腱肥厚評価の有用性 石橋 幸弥（地方独立行政法人 三重県立総合医療センター）3. 腹部超音波検査が診断の一助となった小腸病変の1例 大平 圭悟（地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター）4. 腎原発悪性リンパ腫(primary renal lymphoma:PRL)の1例 小宮 彩加（社会福祉法人 恩賜財団 済生会松阪総合病院）5. 体外式超音波による虫垂憩室の診断能 中村 詩織（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院）
14:00～14:10	休憩
14:10～14:50	<p>第V部 『講演 4 消化管超音波画像の評価の仕方 基礎編』 「消化管超音波の診断に役立つ10のポイント」</p> <p>初心者が迷う所見や間違い所見をどうやって鑑別するのか、自分で気づくヒントを解説いただきます。</p> <p>講師： 高木 理光（岐阜県総合医療センター） 司会： 伊藤 将倫（名鉄病院）</p>
14:50～15:00	休憩
15:00～16:00	<p>第VI部 『講演 5 消化管超音波画像の評価の仕方 応用編』 「消化管病変 どこをどう読むか」</p> <p>依頼内容からチェックポイントを絞ってどういう所見に着目し、どんな所見の有無を確認するのかを解説いただきます。</p> <p>講師： 谷口 真由美（川崎医科大学病院） 司会： 林 健太郎（藤枝市立総合病院）</p>
16:00～16:10	閉会挨拶

◀ Back ▶ Page up